

言葉を広げよう！ 生活編



・家の中で言葉を広げよう！



セラピーでは、さまざまな教材や玩具を使いながらやりとりの中で聴こえや言葉の成長を促していきます。しかし、家の中ではセラピーの場面以上にいろいろな物があふれており、言葉を繰り返し聴かせ、広げていく機会があります。

これから示す言葉はご家庭で意識できる言葉のごく一部です。他にどんな言葉があるかも考え、言葉の広げ方、言葉かけの仕方を見直してみましょう。

1. 場所の名前

- 問いかけ例：「今日はどこに行くの？」「パパはどこに行ったの？」
- おうち（家）・保育園・幼稚園・（小/中）学校・（パパの）会社・公園
- トイレ・お風呂・台所・ベランダ・玄関・居間（リビング）
- スーパー・コンビニ・デパート・〇〇屋さん
- 郵便局・銀行・病院・床屋さん・交番・消防署
- （〇〇）駅・バス停・タクシー乗り場 など

2. 人の名前

- 問いかけ例：「誰と行ったの？」「誰と遊んだの？」「これは誰の？」
- パパ（お父さん）・ママ（お母さん）・にいに（お兄ちゃん）・ねえね（お姉ちゃん）・じいじ（おじいちゃん）・ばあば（おばあちゃん）
- 園長先生・〇〇先生・お友達の名前（△ちゃん・〇君） など

3. 園などへの持ち物

- 問いかけ例：「何を持っていくの？」「何を（かばんに）しまうの？」
- かばん・リュック・タオル・ティッシュ・エプロン・お着替え・名札・ハンカチ・おしぼり・連絡帳（園の物など）・電池・コード など

園のお支度は必ず一緒に行き、言葉を繰り返し聴かせる機会にしましょう。かばんに入れっぱなしの物も、準備をする時に再確認することで言葉を投げかける機会を作ることができます。



4. お食事関連

- いただきます・ごちそうさま
- 椅子・テーブル・コップ・お皿・お茶碗・お椀・おはし・スプーン・フォーク
- 冷蔵庫・冷凍庫・台所（キッチン）
- 飲み物の名前（お水・お茶・牛乳・ジュース）
- おいしい・すっぱい・あまい・からい・しょっぱい・にがい・あまずっぱい・まずい・あつい・つめたい・おいしそう
- おかわり・少ない・足りない・多い・残す・好き・嫌い・苦手 など

野菜や果物の名前はよくセラピーでも扱いますが、メニューの名前も意識して聴かせましょう。給食やお弁当についても「今日何を食べたの？」と聞いたり、絵日記で扱ったりできます。おままごとやレストランごっこでも使えますね！

［カレーライス・チャーハン・スパゲッティ・ピザ・おにぎり・サンドイッチ・スープ・サラダ・コロッケ・メンチカツ・うどん・そば・ラーメン］ など

5. お着替え関連・身につけるもの

- パンツ・（半・長）ズボン・スカート・シャツ・ワンピース・下着
- 靴・靴下・上履き・帽子
- <冬>マフラー・手袋・コート・長袖 <夏>サンダル・半袖・袖なし
- 名札・スモック・エプロン
- 補聴器・人工内耳
- はく（はいて）・着る（着て）・かぶる（かぶって）・つける（つけて）・ぬぐ（ぬいで）・外す（外して）

朝のお着替えでは、人工内耳や補聴器を最後に装用する場合もあるので、夜のうちに翌日のお着替えの準備をすると聴こえる状態で意識してお着替え関連の言葉を扱うことができます。

6. トイレ関連

- トイレ・おまる
- おしっこ・うんち・おしり・ちんちん・おまる・（トイレット）ペーパー
- パンツ・おむつ
- ふく（おしりふいて）・（水を）流す・（おしっこ・うんちが）出る・（パンツ・ズボンを）おろす・（パンツ・ズボンを）あげる・くさい

トイレトレーニングの時期には、トイレに行く機会やトイレを促す機会が多くなります。つつい癖になっていた「くさいくさい」と鼻をつまむジェスチャーなどをなくし、しっかり言葉を聴かせていきましょう。

7. お風呂・洗面関連

- お風呂・シャワー・お風呂場・湯船・水道・蛇口・お湯・あわ・あぶく
- タオル・バスタオル・シャンプー・リンス・石鹸
- 洗面所・鏡
- うがい・歯磨き・歯磨き粉・歯ブラシ
- 洗う（洗って）・拭く（拭いて）・流す・熱い（あつすぎる）・ぬるい・冷たい・（蛇口を）ひねる・（お湯を）張る

お風呂では補聴器や人工内耳を装用していないので、言葉かけがおろそかになりがちです。お風呂関連の絵本を読んだり、ぬいぐるみやお人形を使ってごっこ遊びをする時に、しっかり意識してお風呂関連の言葉かけをすると良いでしょう。

8. 玩具関連

- おもちゃ・ボール・絵本・おままごと・お人形・ぬいぐるみ・積み木・パズル・ブロック・プラレール
- 公園・ブランコ（こぐ）・滑り台（滑る）・砂場
- 遊ぶ・お方付け・お散歩
- ボール：ける・投げる・転がす 積み木：積む・重ねる・作る・壊す・倒す

家や外で遊ぶ時は、周囲の玩具や遊具の名前も意識して聴かせましょう。遊ぶ中で動詞をたくさん聴かせることもできます。（ボール：蹴って、投げて など）



9. 身体部位名

- 生活の中の言葉かけでも身体部位名は意識して聴かせることができます。
 - ① 手「手を洗うよ」「手を拭いて」
 - ② 足「靴を履いて、足に履くよ」
 - ③ 鼻「鼻をかむよ」
 - ④ 口「お口あけて」「口を拭くよ」
 - ⑤ 頭「帽子を頭にかぶってね」
 - ⑥ おしり「おしりを拭いて」
 - ⑦ お腹「お腹すいたね」「あー、お腹いっぱい」
 - ⑧ 爪「爪伸びたね」「爪切ろうね」
 - ⑨ 耳「補聴器つけて、耳につけるよ」
 - ⑩ 目「目をつぶって」
 - ⑪ 歯「歯をみがこうね」
 - ⑫ 髪の毛「髪の毛とかして」
- 他にも ほっぺ・まゆげ・まつげ・首・ひざ・背中・肩・ひじ などなど
- 身体部位関連の歌：♪お話し指さん ♪頭かたひざポン
- ちんちん・おっぱい…このような言葉も健聴児はすぐに覚えてしまいます。